

第1志望合格作戦

3月10日(土)、「保護者勉強会」を開催。宙SOLAの教室が保護者様の熱気で埋まりました。

この勉強会の主旨は、どんな問題が出題されたのかという分析会とは異なり、「**どれぐらいの成績で、どんな勉強をすれば第1志望に合格できるのか**」をテーマにお話しました。そのダイジェストをお届けします。

1) 何を見て合格可能性を判断するの？

ズバリ ①総論：模試の偏差値と②各論：過去問演習の習熟度です。

● 模試によって合格ラインが違うのはなぜ？

例 岡白専願 50%合格ライン(算国理)

育伸社=55 四谷合不合=45 四谷全統=50

※偏差値50=その集団の平均点

※偏差値を「5上げる」とは？ ↓をごらん下さい。

☆ 仮に母集団を1000人とする。

偏差値50→上位50%	500人	50の人が55にアップするた
偏差値55→上位31%	310人	めには約200人ゴボウ抜き
偏差値60→上位16%	160人	する必要があります。また、
偏差値65→上位6.7%	67人	偏差50の子が 偏差60の学
偏差値70→上位2.3%	23人	
偏差値75→上位0.6%	6人	

校を狙うためには340人を抜く決意と具体的努力が求められます。この傾向は上位難関校になるほど顕著です。白昼夢に終わらせないためにも目標設定とPDCAによる具体的実践が不可欠です。

②各論：過去問演習の習熟度

● 過去問演習はなぜ必要か？

答え 学校によって出題傾向が異なるから。

岡白非専 vs. 大安寺中等 = 偏差値はほぼ同等だが出題形式は大きく異なる→岡白 = 記述・記号混交型で3教科 大安寺 = オール記述型で算理・国社の合教科の上に面接対策は必須。

一般的に難関校ほど個性の強い問題が多く、過去問演習は不可欠です。加えて、2020年問題を踏まえて応用力・表現力を問う問題が多く出題されているため、適性型の勉強も必要視されています。

2) 志望校の絞り方

今すぐ志望校が明確に言えるかどうか。そしてその志望校が白昼夢ではなく、現実のものとして捉えられて

いるかがポイントです。

● 白昼夢や妄想と目標の違いは？

目標…常に具体的であり、達成手段までが明確に提示されている。

白昼夢…単なる夢であり、漠然としていて達成手段まで示されない。※具体的手段(PDCA)の裏付けがない。

3) 目標設定からPDCAへ

● 中長期目標の設定…職業→〇〇大学〇〇学部→〇〇高校→〇〇中学 ※未来→現在→過去…

将来〇〇(職業)に就くためには、〇〇大学〇〇学部に合格する必要がある→そのためには、〇〇高校で〇番以内にいる必要がある→そのためには、〇〇中学で〇番以内にいる必要がある→そのためには過去の〇〇模試の偏差値を〇〇に上げる必要がある→そのためには現在の学習スタイルを〇〇に変えていく必要がある…→短期目標・計画の作成

● 短期目標の設定…第1志望：〇〇中学、第2志望：△△中学、第3志望…※一般的に目標がぶれる度に学習意欲低下・学習スタイル不適合(悪循環スタート)原因…模試等の結果・プライド(親の高望み・友達の影響)=将来目標とのリンクがないことが最大の原因 ※模試の偏差値目標→6月3日(無料)・9月16日(有料)・10月14日(有料)・11月3日(無料)・11月11日(有料) ※短期目標を達成するための計画(Plan)が必要。→実行(Do)→チェック(Check)→行動(Action)

4) チェック作業は保護者さまの参加が重要

×を〇に変えるためのテスト=Kibiシステム→単元定着まで自動的に…(×でも3種類ある…①ケアレスミス ②解答解説を見れば分かる③解答解説を見ても分からない→他力が必要)

新小1~6 春期講習会開催

3月26日(月)~4月7日(土) 詳しくは時間を参照下さい

3月26日(月)から春期講座が開講します。これまでの弱点を補強し、4月からの新単元の予習をする絶好のチャンスです。目標を設定し、PDCAサイクルを習慣化して学習と生活を規則正しく行いましょう。

● 学習相談・三者面談など随時行います。詳しくは、メールもしくは、FAX086-255-5402でお申込み下さい。